

学校評議員による学校運営全般についての第三者評価

令和元年度学校教育目標

「主体的に判断・行動し、共によりよく生きる生徒」

1. 学校経営について

○本校の教育計画は、生徒や保護者の願いを踏まえ、本年度の重点目標を推進するようになっていたか。

・学校行事等は生徒主体での進行には自らで考え判断することができていると感じます。地域を巻き込んで活動においては活動内容も少なく、PTAとしても反省しています。バザーなどで地産物を販売することができれば集客も高まり、関心が向上するのではと感じます。先生と生徒の関係性の今後期待したいところです。何かをきっかけに不登校になってしまうので、より密な会話や情報収集により改善していけたら嬉しいです。

・アンケートや保護者の意見から評価させていただくと、7割以上の方が満足されているのですばらしいと思いました。気になったのは、生徒の方の記述で、「大変なことが起きている」と表現されていたところですが。この件に関しては、しつかりと、ゆつくりと、誰が、何を、伝えようとしているのか調べる必要があると思います。

2. 学習指導について

○本校の学習活動は、生徒の実態や保護者の願いに合ったものになっており、生徒の学力（学習意欲、思考力等）を高める取り組みとなっていたか。

・毎回と言っているほど保護者の自宅学習への要望があります。先生方は授業でお忙しいと思いますので、英単語などをスマホで勉強するなど、子供たちが日頃使っている携帯で勉強に取り組んでみてはどうかでしょうか。

・oneday onepageの内容強化。提出物の出し忘れ。未実施の生徒のフオロー強化。

・ホームページや学校、学年便り等での情報発信や行事や授業を参観する機会では、「そう思う、大体そう思う」が20%以上を占めていていいと思います。が、「保護者や家庭、地域と連携した教育」や「生徒の指導・支援や相談への適切さ」では「あまりそう思わない・そう思わない」が20%で少し気になります。学習指導に関しては「学力の向上を行っている」。「一人ひとりを大切にしたい授業実践」の項目で、保護者の約30%余りが「そう思わない」が気になります。

3. 学校生活について

○本校の生徒指導は、生徒たちの「よりよく生きようとする心や意欲」を高める取り組みとなっていたか。

・全般的に良い評価ではないかと思えます。

・生徒数減少による競争力の衰退(部活動)を学校だけでなく、我孫子市教育委員会としての方向性を決めてもらうほうがやりやすいのではないのでしょうか。

・部活動や合唱コンクールなど、たくさんの行事があり、活躍できるチャンスがいっているのはほんとは素晴らしいと思います。何か一生懸命にやった思い出ができればその後の大きな支えとなると思います。